



2018年6月11日

各 位

会 社 名 三菱マテリアル株式会社  
代 表 者 名 取締役社長 竹内 章  
(コード番号 5711 東証第1部)  
問 合 せ 先 総務部広報室長 鈴木 信行  
(電話番号 03-5252-5206)

### 代表取締役の異動に関するお知らせ

当社は、本年5月10日付「社外役員候補者の決定に関するお知らせ」の別紙のとおり、本年6月22日開催予定の第93回定時株主総会以降の経営体制をお知らせしておりましたが、本日開催の取締役会において、その内容を一部変更し、下記のとおり、代表取締役の異動及び役員人事について決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 異動の理由

当社は、当社グループにおいて発生した品質問題を受け、品質問題が発生した各子会社における再発防止策、昨年12月28日に策定した「当社グループの品質管理に係るガバナンス体制の再構築策」、本年3月28日に策定した「当社グループのガバナンス体制の強化策」（これらを併せて、以下「本施策」といいます。）を迅速かつ確実に遂行し、株主の皆様やお客様、及び社会からの信頼を早期に回復することが、当社の企業価値維持のための至上命題であると認識しております。また、中期経営戦略に基づく諸施策を、継続性をもって推進することが、当社の企業価値向上のために必要であると考えております。

こうしたなか、本年6月8日付「当社直島製錬所におけるJIS認証取消し処分について」で公表いたしましたとおり、当社直島製錬所においてJIS認証の取消し処分を受けております。

以上の状況を踏まえ、一連の品質問題に係る経営責任をより明確にするとともに、本施策及び中期経営戦略の遂行を一層強力に推進するため、次のとおり、経営体制を変更することといたしました。

#### 2. 代表取締役の異動

##### 1) 取締役社長の異動（6月22日付）

氏 名 : 竹内 章 (たけうち あきら)  
新役職名 : 取締役会長  
旧役職名 : 取締役社長 (代表取締役)

氏 名 : 小野 直樹 (おの なおき)  
新役職名 : 取締役社長 (代表取締役)  
旧役職名 : 取締役 (代表取締役)  
副社長執行役員

※取締役社長 竹内 章は、代表取締役及び取締役社長を退任し、代表権のない取締役会長に就任いたします。取締役会長に就任後は、当社グループのガバナンス強化に係る指導、監督、支援及び助言等を行うことといたします。

※本年6月22日開催の第93回定時株主総会及び取締役会の決議をもって正式決定となります。

2) 新旧取締役社長の略歴

| 氏名、<br>生年月日                | 略歴   | 所有する<br>当社の株式数 |
|----------------------------|--|----------------|
| 竹内 章<br>(1954年<br>12月4日生)  | 1977年4月 当社入社<br>2009年6月 常務取締役<br>2014年4月 取締役副社長<br>2015年4月 取締役社長(現)  | 14,664株        |
| 小野 直樹<br>(1957年<br>1月14日生) | 1979年4月 三菱鉱業セメント(株)入社<br>2012年6月 当社執行役員・<br>米国三菱セメント社 取締役副会長<br>MCC デベロップメント社 取締役副会長<br>2014年4月 常務執行役員・<br>セメント事業カンパニー プレジデント<br>2014年6月 常務取締役・<br>セメント事業カンパニー プレジデント<br>2016年4月 取締役副社長・<br>セメント事業カンパニー プレジデント<br>2016年6月 取締役 副社長執行役員・<br>セメント事業カンパニー プレジデント<br>2017年4月 取締役 副社長執行役員・<br>経営戦略本部長(現) | 7,923株         |

3. 執行役員の異動

1) 昇任(6月22日付)

| 氏名    | 新                 | 旧                   |
|-------|-------------------|---------------------|
| 佐々木 晋 | 常務執行役員<br>経営戦略本部長 | 執行役員<br>経営戦略本部 副本部長 |

なお、第93回定時株主総会以降の経営体制は別紙のとおりとなる予定であります。

以 上

## 別 紙

### 新 経 営 体 制

2018年6月22日開催予定の第93回定時株主総会以降の執行役員を含めた経営体制は次のとおりとなる予定であります。

下線：2018年5月10日公表内容からの変更箇所

#### ○取締役・監査役

|                             |        |  |
|-----------------------------|--------|--|
| <u>取締役会長</u>                | 竹内 章   |  |
| <u>取締役社長</u><br>(代表取締役)     | 小野 直樹  | <u>全般統理</u>                                  |
| 取締役<br>(代表取締役)<br>(副社長執行役員) | 飯田 修   | 社長補佐、技術統括本部長                                 |
| 取締役<br>(代表取締役)<br>(専務執行役員)  | 鈴木 康信  | 経営会議メンバー、金属事業カンパニー プレジデント、<br>アルミ事業・新規事業関係担当 |
| 取締役<br>(代表取締役)<br>(常務執行役員)  | 岸 和博   | 経営会議メンバー、セメント事業カンパニー プレジデント                  |
| 取締役<br>(代表取締役)<br>(常務執行役員)  | 柴田 周   | 経営会議メンバー、ガバナンス統括本部長、<br>環境・エネルギー事業関係担当       |
| 取締役*                        | 得能 摩利子 |  |
| 取締役*                        | 渡辺 博史  | (公益財団法人国際通貨研究所 理事長)                          |
| 取締役*                        | 杉 光    |  |
| 常勤監査役                       | 久保田 博  |  |
| 常勤監査役                       | 福井 総一  |  |
| 常勤監査役*                      | 佐藤 弘志  |  |
| 監査役*                        | 笠井 直人  | (笠井総合法律事務所 代表弁護士)                            |
| 監査役*                        | 若林 辰雄  | (三菱UFJ信託銀行(株) 取締役会長)                         |

※社外取締役または社外監査役であります。

## ○執行役員

|               |             |  |
|---------------|-------------|--|
| 副社長執行役員*      | 飯田 修        | 社長補佐、技術統括本部長   |
| 専務執行役員*       | 鈴木 康信       | 経営会議メンバー、金属事業カンパニー プレジデント、アルミ事業・新規事業関係担当                                     |
| 常務執行役員        | キムボール・マクラウド | 米国三菱セメント社 取締役社長、MCCデベロップメント社 取締役社長、ロバートソン・レディ・ミックス社 会長、セメント事業カンパニー バイスプレジデント |
| 常務執行役員        | 木村 良彦       | 経営会議メンバー、電子材料事業カンパニー プレジデント、三菱マテリアル電子化成(株) 取締役社長                             |
| 常務執行役員*       | 岸 和博        | 経営会議メンバー、セメント事業カンパニー プレジデント  |
| 常務執行役員*       | 柴田 周        | 経営会議メンバー、ガバナンス統括本部長、環境・エネルギー事業関係担当   |
| 常務執行役員        | 中村 伸一       | 経営会議メンバー、加工事業カンパニー プレジデント  |
| 常務執行役員        | 安井 義一       | 経営会議メンバー、人事・総務本部長兼人事部長、関連事業関係担当  |
| <u>常務執行役員</u> | 佐々木 晋       | <u>経営会議メンバー、経営戦略本部長</u>  |
| 執行役員          | 熊野 直敏       | 人事・総務本部 改革推進部長   |
| 執行役員          | 福島 重光       | ガバナンス統括本部 安全・環境部長  |
| 執行役員          | 酒井 哲郎       | 金属事業カンパニー バイスプレジデント兼製錬事業部長   |
| 執行役員          | 高柳 喜弘       | 三菱電線工業(株) 取締役社長  |
| 執行役員          | 神田 正明       | 技術統括本部 副本部長兼E V材料開発・リサイクル推進部長  |
| 執行役員          | 山田 高寛       | セメント事業カンパニー バイスプレジデント  |
| 執行役員          | 石飛 益弘       | 技術統括本部 副本部長兼ものづくり推進部長  |
| 執行役員          | 村上 靖典       | 加工事業カンパニー バイスプレジデント兼製造本部長  |
| 執行役員          | 鈴木 徹        | 人事・総務本部 総務部長   |
| 執行役員          | 山口 省吾       | 環境・エネルギー事業本部長  |
| 執行役員          | 島村 敏行       | 加工事業カンパニー バイスプレジデント  |
| 執行役員          | 長谷川 隆一      | 技術統括本部 生産技術部長  |
| 執行役員          | 長野 潤        | 経営戦略本部 法務部長  |
| 執行役員          | 菊池 仁        | 加工事業カンパニー バイスプレジデント兼企画管理部長   |
| 執行役員          | 平野 和人       | セメント事業カンパニー バイスプレジデント兼海外部長   |
| 執行役員          | 石井 利昇       | 電子材料事業カンパニー バイスプレジデント兼戦略推進部長兼機能材料事業部長  |
| 執行役員          | 加藤 秀樹       | 経営戦略本部 経営企画部長  |

\*印の執行役員は取締役を兼務しております。

以 上

2018年6月11日

## 社長交代にあたって

三菱マテリアル株式会社  
取締役社長 竹内 章

当社グループにおいて発生した品質問題により、お客様、株主の皆様をはじめとする関係各位に多大なるご迷惑をおかけしておりますことを、衷心よりお詫び申し上げます。

本年6月22日付をもちまして、私は代表取締役及び取締役社長を退任し、代表権のない取締役会長に就任することと致しました。また、後任の社長には、取締役副社長執行役員の小野直樹氏が就任することとなりましたので、ご報告申し上げます。

私は、2015年4月の社長就任以来、激しく変化する事業環境の中にあっても当社グループの持続的な成長を果たすべく、前社長より承継した当時の中期経営計画の諸施策推進に注力し、引き続いて2017年には、「成長への変革」をテーマとする現中期経営戦略を策定の上、当社グループの経営基盤強化に全力を傾注してまいりました。また、当社グループの持続的な成長を実現するには、社員の意識を含めた改革が必須の課題であるとの思いから、社長就任と同時に組織風土改革推進本部を立ち上げ、当社グループの企業風土改革に向けた取り組みを進めてまいりました。

こうした中、誠に遺憾ながら、昨年11月以降公表してまいりましたとおり、グループ会社における品質問題が判明し、また、去る6月8日には、当社直島製錬所においてJIS認証の取消し処分を受けました。

これらの品質問題への対応のため、当社グループにおいては、昨年12月に「品質管理に係るガバナンス体制の再構築策」を策定し、具体的な取り組みを鋭意進めております。また、本年3月には「グループガバナンス体制の強化策」を策定し、グループの全役員・社員が危機感を共有し、一丸となって取り組んでおります。

現在、当社グループにとって、こうした当社グループ全体における品質管理を含むガバナンス強化策の迅速かつ確実な実行が、企業価値維持のために不可欠であります。また、中期経営戦略に基づく諸施策の確実な遂行が、企業価値向上のために必須であると考えております。

そこで、こうした取り組みを一層強力に推進することにより経営基盤を一段と強固な

ものとし、また、一連の品質問題の経営責任をより明らかにするため、今般、経営体制を変更することと致しました。私は、代表取締役及び取締役社長を退任し、今後は、代表権のない取締役会長として、グループ全体のガバナンス体制強化に係る指導、監督、支援及び助言等を行う所存であります。

後任の小野直樹氏は、技術畑の出身であり、技術的な造詣が深く、当社の技術力のさらなる向上に大いに力を発揮するものと思います。また、海外の事業会社の運営に二度携わっており、国際的なビジネス感覚にも秀でています。国内の経済規模の縮小が見込まれる中、海外事業の展開はこれまで以上に重要であります。小野氏の経験は大いに役立つものと考えております。

役員に就任してからは、セメント事業カンパニーのプレジデントとして、米国におけるセメント事業と生コンクリート事業との垂直統合を機軸に、事業を大きく拡大しました。また、経営会議メンバーとして当社グループ全般の経営にも携っております。昨年4月からは経営戦略本部長として中期経営戦略の推進にも尽力しております。

このように、小野氏は、海外を含めた当社事業や業務に関する豊富な知識及び経験を有しており、当社グループをけん引するのに申し分ない力量を持っています。

加えて、冷静さと情熱とを兼ね備え、公平で誠実な人柄から人望も厚く、今後は託す新社長として最適であると考えております。

皆様のこれまでのご支援・ご鞭撻に感謝申し上げますとともに、小野新社長へも引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上